

2023 年 3 月 24 日

**ALPS 処理水海域モニタリング測定結果
水生生物調査（魚類のトリチウム）（2022 年 11 月-12 月分）**

1. 調査概要

(1) 調査期間

2022 年 11 月 9 日～12 月 16 日

(2) 調査地点

福島県沿岸の 3 測点（ALPS 処理水放水口予定箇所から 3 km 圏内の 3 測点）

(3) 調査内容

- ・水生生物（魚類）の放射性物質濃度（トリチウム）の測定

2. 結果概要

(1) 水生生物調査（福島県沿岸：3 測点（9 試料））

水生生物（魚類）の組織自由水トリチウム（検出下限目標値 0.1 Bq/L）は、0.044 Bq/L～0.099 Bq/L（0.035 Bq/kg 生～0.076 Bq/kg 生）の範囲であった。

水生生物（魚類）の有機結合型トリチウム（検出下限目標値 0.5 Bq/L）は、すべて検出下限値未満であった。

※検出下限目標値とは、分析を行う際に、少なくともその値までは確実に検出できるよう精度管理上設定する値のことをいう。実際の検出下限値は、試料毎に異なり、それぞれ検出下限目標値と同等又は下回ることとなる。

（詳細別紙）

（地図別添）

<問い合わせ先>

環境省水・大気環境局水環境課

直 通：03-5521-8306

代 表：03-5581-3351

担 当：前田（内線 21171）田邊（内線 25500）

水生生物（魚類）のトリチウム分析結果

測点	採取日	試料名	採取深度 (m)	核種	放射能濃度 ^{※1,※2}	単位
E-SF1	2022/12/16	ヒラメ	-	H-3(TFWT)	0.056 ± 0.016	Bq/L
					0.044 ± 0.012	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF1	2022/12/16	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.065 ± 0.0090	Bq/L
					0.050 ± 0.0070	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF1	2022/12/16	アカエイ	-	H-3(TFWT)	0.068 ± 0.0090	Bq/L
					0.053 ± 0.0070	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.04	Bq/kg生
E-SF2	2022/12/16	ヒラメ	-	H-3(TFWT)	0.044 ± 0.011	Bq/L
					0.035 ± 0.0089	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF2	2022/12/16	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.059 ± 0.0085	Bq/L
					0.045 ± 0.0065	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF2	2022/12/16	ホウボウ	-	H-3(TFWT)	0.076 ± 0.0090	Bq/L
					0.059 ± 0.0070	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.3	Bq/L
					< 0.04	Bq/kg生
E-SF3	2022/11/9	ヒラメ	-	H-3(TFWT)	0.093 ± 0.023	Bq/L
					0.070 ± 0.018	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.06	Bq/kg生
E-SF3	2022/11/09	ツマリカスベ	-	H-3(TFWT)	0.091 ± 0.024	Bq/L
					0.070 ± 0.018	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生
E-SF3	2022/11/09	カスザメ	-	H-3(TFWT)	0.099 ± 0.024	Bq/L
					0.076 ± 0.018	Bq/kg生
				H-3(OBT)	< 0.4	Bq/L
					< 0.05	Bq/kg生

※1 放射能濃度の表記は、「放射能濃度±合成標準不確かさ」である。

※2 検出下限値未満の場合は検出下限値を示した（例：< 10 Bq/L の場合、10 Bq/L 未満であることを示す）。

(別添)

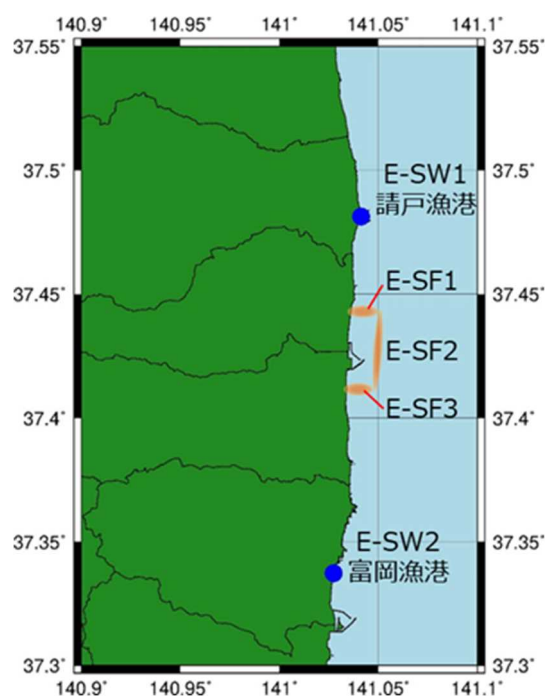


図1 水生生物（魚類及び海藻類）の測点